

動や計画などによるニーズ把握に基づいて、集まった善意が効果的に活用できるようにしました。

今日「穴栗市善意銀行」は、社協の管理のもと、預託金は地域福祉活動の財源として、預託物品はその時々状況に応じて活用し、穴栗市の地域福祉活動推進のために大きな役割を果たしています。

「善意の預託」を お願いします

社協では、6月1日の「善意の日」にちなみ、6月を善意推進月間としてボランティアキャンペーンを展開します。

期間中は、自治会長様を通じ、「善意の預託袋」をご家庭へ配りますので、善意銀行への預託にご協力をお願いします。毎年のごことで恐縮ですが、どうぞよろしくお願い致します。



今年はボランティアがお手伝いします！

寄付の少なくなった 穴栗の善意銀行

この「善意銀行」への寄付金が、三年前の社協合併以前に比べると、合併後は約二百万円少ない金額で推移しています。社協が合併して大きくなることで組織に対する親近感が薄れたことや、個々の寄付金額の公表を抑えたことなどが、寄付の少なくなった要因とも考えられます。しかし一番の原因は、社協の取り組み、そして善意銀行の意義が市民の皆様には十分理解していないかと考えます。

新しい寄付の文化を

社会福祉の充実を目的に募金活動に取り組む中央共同募金会は、共同募金の運動を通して、これからの日本に「新しい寄付の文化」を根づかせたいという願いをもっています。人々が、いつでも、どこ

平成19年度の穴栗市善意銀行の収支状況

収入 (円)			
支 部	6月善意の預託	一般預託	合 計
山 崎 支 部	2,623,398	2,825,906	5,449,304
一 宮 支 部	1,701,158	7,102,988	8,804,146
波 賀 支 部	721,312	3,439,075	4,160,387
千 種 支 部	537,849	1,549,748	2,087,597
19年度預託金合計	5,583,717	14,917,717	20,501,434
そ の 他		15,781	15,781
前年度繰越金			16,225,320
収入合計	5,583,717	14,933,498	36,742,535

支出 (円)	
払 出 し の 内 容	払出し金額
小地域福祉活動助成金(148自治会)	3,958,000
福祉教育協力校助成金(31校)	1,510,000
福祉関係団体助成金(5団体)	806,800
ボランティアグループ活動助成金(119グループ)	2,680,000
家屋火災等災害見舞い(2件)	40,000
簡易テント(1張)購入	119,000
心肺蘇生訓練用人体モデル人形(3体)購入	404,460
液晶プロジェクター(2台)購入	640,500
地域福祉推進計画および災害救援マニュアル印刷費	1,477,950
「介護者のつどい」などの地域福祉活動各種事業へ	3,702,290
「ボランティア養成講座」などのボランティアセンター活動各種事業へ	6,420,000
出会いサポート事業へ ※1	4,116,000
お達者クラブ事業へ ※2	3,698,000
配食サービス事業へ ※3	360,000
その他善意銀行運営経費	144,425
支 出 合 計	30,077,425
収入合計額	36,742,535
支出合計額	30,077,425
差 引 残 高	6,665,110

※1：市内の未婚の方の出会いを応援する事業

※2：高齢者の閉じこもりを防いだり、体力、気力の衰えを防ぐための事業

※3：高齢者へお弁当を配達する事業

でも、自発的に寄付ができるようにして、さわやかな気持ちで持てるような習慣を根づかせようという願いです。これは地域のなかで地域の人々に支えられながら地域の福祉活動を推進してきた「善意銀行」の今の願いでもあります。

寄付するチャンスは、「ふくし」に参加するチャンスです。穴栗の福祉活動を支える「善意銀行」にご理解とご協力をよろしくお願いします。